

やさしいまち

No. 129
2024.2.1

みやしろ議会 だより



希望ある未来へ出発！

(東武動物公園内鉄道)

★P18で特集インタビュー



宮代町議会HP
QRコード

令和5年度一般会計補正予算

障がい者と子どものサービスを強化	2
こども医療費は通院も18歳まで無料	6
町の考えを問う 一般質問に12人が登壇	8
議案に対する各議員の賛否	15
町民と議員との議会懇談会	16
町民インタビュー	18

12月定例議会は、11月30日から12月14日まで15日間にわたって開かれました。

町長から令和5年度一般会計補正予算や指定管理者の指定、条例の制定及び改正など21件が提案され、審議の結果、原案のとおりすべて可決・同意しました。

また、議員提案の「議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例」と「議会議員の請負の状況の公表に関する条例」は賛成9反対3で可決しました。また、「最低賃金の引き上げと格差是正の実現を求める意見書」は反対7賛成5で否決し、「宮代町に特定屋外分煙施設の整備を求める決議」は反対7賛成5で否決されました。町民から提出された「宮代町においてクリーンな選挙を求める請願」は反対7賛成5で不採択となりました。一般質問では、12人の議員が質問に立ちました。

令和5年度 一般会計補正予算(第3号)

障がい者と子どもものサービスを強化

〈賛成8、反対4で可決〉

一般会計補正予算

障害福祉サービス利用者増、こども医療費支給見込みの増に伴う給付費(扶助費)の増のほか、人事院勧告に準じた給与改定に伴う人件費の補正。小中学校の令和6年度児童・生徒数増に伴う教室などの準備経費、須賀小学校再整備に係る経費などが主な内容です。

主な質疑

問 埼玉県おもいやり駐車場制度に基づく公共施設における駐車場整備としての基準と実施箇所は。
答 車椅子使用者用駐車区画として、車椅子マークが表示されているところをベースに考えている。現段階では、暫定的な見込みとして、車椅子用が28か所、優先駐車用が8

か所を予定している。
問 須賀小学校再整備に係る敷地測量について、内容とスケジュールを問う。
答 小学校敷地1万3397㎡が登記簿上の面積で、その実面積の確認と敷地の道路向いを含めた境界を確認する。また、敷地の高さを測定するもの。設計作業に反映させるため、速やかに着手していく。

一般会計補正予算の主な内容

- 障害者自立支援給付費負担金
- 障害福祉サービスへの負担金
- 住基システム改修による補助金
- 特定外来生物防除事業
- 乳幼児医療費補助金
- こども医療費支給への補助金
- 小中学校施設改修事業

補正予算案
1億6,037万円



外来生物を駆除するために伐採が行われる進修館駐車場

問 小学校施設管理事業の校舎などの修繕費について内容を伺う。

答 笠原小学校の児童数の増加に対応するため、2階の放送室と少人数教室を1つの教室にするため、壁を撤去する工事を行う。放送室は別の部屋に移動のため、設備の移動費も含めての工事となる。百間中学校は、1クラスが増える予定で、4階校舎の3階の美術準備室を普通教室に改修する工事を行う。

特定外来生物による樹木の伐採

問 特定外来生物のツヤハダコマダラカミキリを駆除するため、進修館の駐車場とどのように関わってくるのか伺う。

答 特定外来生物による伐採樹木は、合計で19本になる。進修館の駐車場部分が最も多く、アキニレ11本、ユリノキ1本、プラタナス1本、ヤマナラシ1本となる。次に駅前通り側で、カツラ4本、

四季の丘でカツラ1本を伐採する。

問 伐採により進修館の駐車場整備への影響があるのか、また、今後の調査は。

答 カミキリの被害にあった樹木を処分するだけで、駐車場工事への影響はない。また、年2回、春と秋の剪定作業により、業者に確認をしてもらう。職員の目視でも注意していく。

反対討論

小河原正議員

物価上昇により、多くの町民が苦しんでいることがひとつ。さらに宮代町の財政を今後どうするのか。将来の多額の負担を考えれば、期末手当など人件費を引き上げることが到底容認できない。

賛成討論

塚村香織議員

公共施設に思いやり駐車場約36か所の整備は、利用に負担を感じている方に喜ばれる。笠原小学校、百間中学校の教室改修は人数増加に伴うもの。子供たちへの対応を併せてお願いし賛成する。

反対討論

西村茂久議員

本予算全般に対して、反対するものではない。しかし、町財政の現状を考えれば、人件費における議会及び町三役の期末手当増の関係予算が本補正予算に組み込まれていることから反対する。

反対討論

丸藤栄一議員

一般会計補正予算自体においては問題ないが、今回の補正の中に議員の期末手当、町長、副町長並びに教育長の期末手当の引き上げがある。これらは、とても町民感情に合わないので反対する。

町長	84,180円
副町長	74,520円
教育長	68,425円
議長	33,925円
副議長	28,060円
委員長	25,875円
議員	25,415円

期末手当の引き上げ額

料金の2か月免除 対策を推進



2億8,734万円

一般会計補正予算

〈全会一致で可決〉

令和5年度一般会計補正予算(第3号)による補正後の予算額に歳入歳出それぞれ2億8734万円を追加し、予算の総額を130億7855万円とするものです。

補正予算の主な内容は、国の補正予算により交付される物価高騰対策重点支援、地方創生臨時交付金を活用した非課税世帯への給付金の給付のほか、水道基本料金の免除など各種の物価高騰対策に関わる経費を計上したものです。

主な質疑

問 住民税非課税世帯に対する支援金の給付を年内中にできないか。

答 町としても早くできるように調整できないかと検討は続けている。実際の支

給予定では令和6年2月の下旬を想定している。

問 保健衛生総務事業の中に医療施設33施設とあるが、3万円から10万円は、どのような要件に応じて交付されるのか。

答 今回の給付については、診療所へ10万円、歯科診療所へ5万円、薬局などへ3万円といった内訳となっている。

問 水道基本料金の免除は、何月に行われるのか。

答 水道事業会計補助金として、1月と2月の検針分を予定している。

問 高齢者施設支援事業の高齢者施設というのはどこを指すのか。

答 介護保険施設、つまり特別養護老人ホームや老人保健施設、通所やリハビリを行うような施設、訪問看護を行う施設、サービス付きの高齢者住宅など、介護サービスを行う施設となっ

ている。

問 農業経営継続生産者支援金の給付の支給対象者と交付単価は。

答 令和4年分の農業収入が10万円以上の生産者で、243人を想定している。

補正予算の主な事業

物価高騰対策支援金給付事業	住民税非課税世帯に7万円を給付(対象は約3,000世帯)
水道事業会計負担事業	水道基本料金の2か月免除(対象は公共施設を除く約15,800世帯)
学校給食運営管理事業	食材費高騰に伴う給食賄材料費の追加負担
農業経営基盤強化対策事業	物価高騰、高温障害の影響を受けた農業者支援(対象は約250人、支援額は1~10万円/人)
各種事業所支援	障害福祉施設、高齢者施設、医療施設、民間保育所などへの支援金の支給
商工業振興事業	商工業活性化事業補助金の拡充(約5事業者を想定し、LED照明導入などへの補助)



学校給食費の物価高騰分は、公費負担で賄う

水道基本 物価高騰

令和5年度 一般会計補正予算

農業収入の区分、10万円以上100万円未満については、該当者は169人で、交付単価は1万円。同100万円以上300万円未満は49人で3万円。同300万円以上500万円未満は9人で5万円。同500万円以上は16人で10万円。その他、農業法人として、新しい村と葉菜育苗センターの2法人を想定している。

問 当町の農産物の高温障害の影響は。それに対する県の支援は。

答 災害指定を受けた県内の市町村は、17市7町。県による速報値で、水稻、大豆の被害面積が1527ヘクタール、被害見込み額が約5億円である。町の状況は、成熟しない白未熟粒が原因で、規格外となったお米が多い。農家の話では、いつもより取れ高が7割ぐらいと聞いている。本格的な集計については、県の補

正予算成立後に、確定値を出せると考えている。

問 学校給食運営管理事業の中に、食材費高騰に伴う賄材料費の600万円増の内容は。

答 物価高騰が続く中で、令和5年11月の時点で賄材料費の予算残額が前年と比べても大幅に不足してきた。年間を通して約5%、具体的には、小学校で1食当たり13円、中学校で1食

当たり16円の上乗せということでは予算を計上した。

問 学校給食の食材費が今後、物価高騰が続く場合は、今回の地方創生臨時交付金以外で、町として単独で補てんをしていくのか。

答 現時点では、給食費の値上げの検討は行っていない。来年度も不足が生じる場合には、公費負担で補てんしていく。

賛成討論

丸藤栄一 議員

物価高騰対策支援金給付事業として、住民税非課税世帯に7万円を給付、また水道基本料金の免除、食材費の高騰に伴う学校給食賄材料費の追加負担、各種事業支援、商工業振興事業など、これらは必要最小限の課題であり、賛成する。

賛成討論

角野由紀子 議員

迅速な実行を高く評価する。7万円の物価高騰対策支援金給付事業、水道基本料金の免除や給食食材費の追加投入、農業者や高齢施設など、生活者支援と事業者支援がきめ細やかに推進されるメニューとなっているので賛成する。

こども医療費は通院も18歳まで無料になります

こども医療費支給に関する条例の一部改正

〈全会一致で可決〉

埼玉県によるこども医療費助成制度への補助拡大（小学3年生までの通院と中学3年生までの入院）に伴い、町においても、通院に係る支給対象年齢を18歳年度末まで拡大するため、「宮代町こども医療費支給に関する条例」の一部を改正するもの。

廃棄物の処理及び再利用に関する条例

〈全会一致で可決〉

令和6年度より久喜宮代衛生組合からごみの収集・運搬業務が宮代町に移管されることに伴う根拠条例。

職員定数条例の一部を改正する条例

〈賛成11、反対1で可決〉

職員の定数条例の範囲内での設置及び、こども家庭センターの職員の配置と定員管理計画を策定する。

賛成討論

丸山妙子議員

育児休業を取得しやすくするための環境整備と環境資源課の事務移管に伴う職員の健康と行政の効率化を進める事から賛成する。

国民健康保険税条例の一部を改正する条例

〈賛成8、反対4で可決〉

産前産後期間中の国保税の免除、賦課限度額の引き上げ額104万円である。

反対討論

西村茂久議員

負担賦課限度額を1・5倍に引き上げても低所得者の負担は上がり続けている。国保の根本的課題を解決すべきである。

議会議員の請負の状況の公表に関する条例

〈賛成9、反対3で可決〉

議員のなり手不足解消を目的とした地方自治法の改正により、議員が町に対し、請負や物品納入などを政令で定める額が年額300万円までに規制が緩和された。

人事

固定資産評価審査委員

まなかあきら
眞中章氏を選任



固定資産評価審査委員に眞中章氏を選任することに全会一致で同意しました。（任期3年）

128号に掲載した農業委員会委員 関根武男氏の任期は令和7年3月31日までです。訂正してお詫びいたします。



決議、意見書、請願 否決・不採択

決議

宮代町に特定屋外分煙施設の整備を求める

〈反対7、賛成5で否決〉

平成30年、宮代町は「健康増進法」の改正を受け、平成元年7月、町内全公共施設を禁煙とした。しかし、分煙対策は皆無で、喫煙者に対しては税金を総取りしつつ路上に追放した。

町のたばこ税収入は令和4年度で1.9億円、都市計画税を3千万円上回り、町にとって貴重な財源であり、また、100%収入となる有難い財源でもある。

国は令和2年度以降、総務省自治税務局長名で望まない受動喫煙の防止及び地方たばこ

税の継続的、安定的確保のため分煙施設の一層の整備を図ることは有効であると知事に要請しており、町に屋外分煙施設の整備を求める。
(要旨)

反対討論

丸山 妙子 議員

健康なまちづくり、受動喫煙から身を守ることで、この町の意識を高めることがとても大事。また、喫煙者を増やさない、体を守るとの立場から反対する。

請願

宮代町においてクリーンな選挙を求める

〈反対7、賛成5で不採択〉

過日の埼玉県議会議員選挙における新聞報道で、宮代町民が長年築き上げてきた宮代町のクリーンなイメージや信頼が根底から破壊された。有権者である町民の一票が重んじられ、いかなる選挙においてもクリーンな選挙が行われることを求めるものである。
(要旨)

反対討論

川野 武志 議員

宮代町においてクリーンな選挙を求める請願名については否定しないが、その理由についてはかなりかけ離れた内容のため反対する。

賛成討論

丸藤 栄一 議員

紹介議員は、二度とこういうことがあってはならないと請願審査で述べた。今後全ての選挙においてクリーンに実施されるよう求め賛成する。

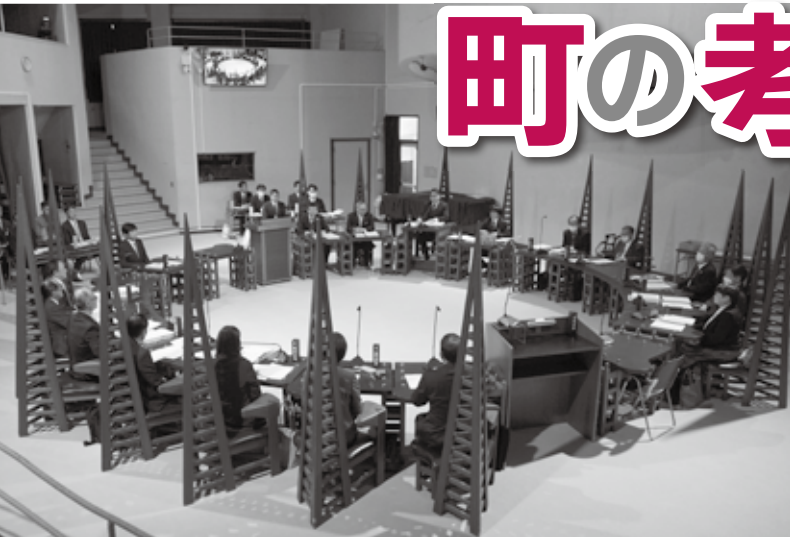
意見書

最低賃金の引き上げと格差是正の実現を求める

〈反対7、賛成5で否決〉

中央最低賃金審査会は7月、最低賃金の引上げについてAランク41円、Bランク40円、Cランク39円とする目安を厚生労働大臣に答申。これを受け、各地方審議会の審議で平均1004円となった。しかし、Aランクの東京都と埼玉県の格差は依然85円のまま。東京一極集中の是正、地方の最低賃金の底上げを通じた地域間格差の是正は喫緊の課題である。賃金水準の地域間格差は賃金の高い東京に集中し、地方が衰退する懸念はぬぐえない。最低賃金の格差是正は有効である。よって、国民の暮らしを豊かにさせ地域経済を活性化させるために最低賃金の引き上げと格差是正の実現を強く求める。
(要旨)

町の考えを問う!



一般質問とは、各議員が町の政策に対しその執行の状況や将来の方針などについて報告を求めたり、政策的提言や行政の課題などを執行者に直接質問することです。

ここに掲載したものは、質問・答弁ともに質問者がまとめたダイジェストです。詳しくはQRコードより録画配信をご覧ください。

一般質問項目一覧

P9

川野武志 議員

- ① 旧分教場跡地の利活用
- ② 企業誘致に対する支援策の整備と誘致活動
- ③ 須賀上交差点の早期改良

山下秋夫 議員

- ① 学校給食の無償化を
- ② 水道管の安全と水道料金
- ③ 安心できる保育の環境設備

P10

小河原正 議員

- ① 久喜市新ごみ処理施設
- ② 身の丈にあったまちづくり
- ③ 町の財政力は賄えるか

田島正徳 議員

- ① 宮代町のライン
- ② 和戸の残土の山
- ③ 小中学校の体育館エアコン設置
- ④ 須賀小学校の建て替え

P11

丸藤栄一 議員

- ① こども医療費助成は高校卒業まで拡充を
- ② 子どもに対する国保税均等割を無料に
- ③ 小中学校体育館、避難所にエアコン設置を
- ④ 新ごみ処理施設整備費の費用負担
- ⑤ 高齢者の補聴器購入費に助成制度を

土淵保美 議員

- ① 笠原落しの雑草等の撤去作業
- ② 地域防災訓練
- ③ 町内側溝の再点検
- ④ スポーツフェスティバル

P12

角野由紀子 議員

- ① 防災、減災対策
- ② 聞こえづらさへの住民サービス
- ③ 今後の町政運営

西村茂久 議員

- ① 一般職員及び会計年度任用職員の採用計画
- ② 町の長期財政計画
- ③ 循環バスの相互乗入
- ④ 和戸駅西口開発の現状と見通し
- ⑤ 民生委員・児童委員の慢性的欠員
- ⑥ 社会福祉協議会を窓口とした自治会地区への集金依頼と処理の現状
- ⑦ 町道の側溝整備
- ⑧ 町の子育て政策の成果
- ⑨ 久喜宮代衛生組合施設の解体後
- ⑩ 紙保険証廃止による高齢者世帯への影響

P13

泉伸一郎 議員

- ① こども医療費の助成
- ② 自治会組織の課題と対策
- ③ 空き家・空き地対策
- ④ スポーツフェスティバル

塚村香織 議員

- ① 学校に行きづらくなっている子どもたちの対応は
- ② 各事業の見直しは
- ③ 当町のインクルーシブ防災の現状と課題は

P14

深井義秋 議員

- ① 市街化調整区域の土地利用の有効活用
- ② 子どもの貧困に対する取り組み
- ③ 町内小学校、中学校の保護者負担の経費
- ④ 町立図書館のあるべき姿
- ⑤ 選挙の投票率向上

丸山妙子 議員

- ① 久喜市の新炉建設の負担金について、一日でも早く町民へ説明会の開催を
- ② 町の防犯計画
- ③ 町は「インクルーシブ」をどう考え、どう取り組んでいくのか
- ④ 町教育委員会の事務に関する点検評価報告書
- ⑤ 空き家対策

一般質問は12月4日、6日、7日の3日間で行いました。

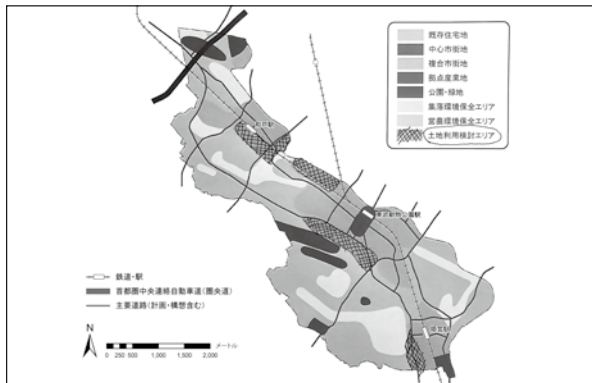
※項目一覧の順番は抽選順です。

※白抜き数字は掲載された質問、それ以外は紙面の都合により掲載できなかったものです。

攻めへの転換による企業誘致を 新たな土地利用の転換を実現する



かわの たけし
川野 武志 議員



宮代町総合計画土地利用方針図

問 企業誘致に関する補助金や条例の制定は。

答 産業観光課長

企業の立地誘導に向けて、工業団地などが無い自治体の事例も参考に条例や補助制度を研究していく。

問 「待ち」から「攻め」への転換による企業誘致活動は。

答 町長

副町長が調整役となって定期的な会議

を招集することで、

関係各課の連携を図って事業を積極的に推進する。また、総合計画に企業立地を誘導するエリアの位置付けを広げていく。

須賀上交差点の早期改良

問 令和6年度の検討・協議の内容は。

答 まちづくり建設課長

県道接続部の改良を伴うため、まずは県土整備事務所と協議する。また、公安委員会とは設計段階での協議を予定している。

旧分教場跡地の利活用

問 都市整備の代替地の希望がない場合、売却する考えは。

答 企画財政課長

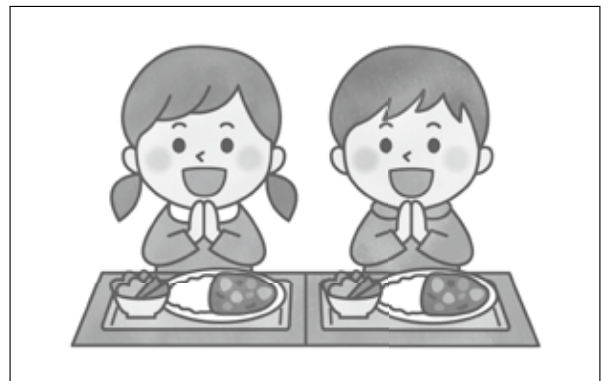
希望がない場合は売却や民間活用も視野に入れて検討する。

学校給食の無償化の実現を

財源が課題、給食無償化は難しい



やました あきお
山下 秋夫 議員



広まる給食の無償化、みんなと食べるとおいしいね

問 全国の493自治体で学校給食の無償化が実現しているが、宮代町として実施する考えは。

答 教育推進課長

無償化の全国的な広まりや県内の実施状況も承知している。宮代町で実施した場合、毎年約1億1千万円の負担が発生、財源確保が課題となる。現段階では、無償化を実施する予定はない。

水道の安全と料金

問 水道管の老朽化が進んでいる。対策として工事が多くなり水道料金の値上げが予想されるが。

答 まちづくり建設課長

耐震性を有した管に更新中。料金においては、いずれ改定せざるを得ないが、国庫補助金などを活用し、できる限り料金改定が早まらないよう努める。

問 保育施設や保育士は足りているか。待機児童の解消や安心できる保育環境整備についての計画は。

答 子育て支援課長

令和5年12月時点で待機児童1名、特定園希望15名、小規模保育園や宮東保育園を開設し、待機児童解消に取り組んだ。ニーズ調査後、新たな計画を策定予定。

久喜市新ごみ処理施設町負担分は 総額61.8億 (年2.78億円)



おがわらただし
小河原 正 議員



久喜市新ごみ処理施設、建設始まる (久喜市HP空撮)

問 町負担の内訳は。
答 環境資源課長

新ごみ処理施設整備費24・8億円、運営費31・1億円、インフラ施設整備費5・9億円。(年度換算では年2・78億円となる)。

問 負担算出割合は均等割1、処理量割9だが、町の負担割合21・4%は、現在の全久喜市と宮代町の処理量を前提としたものか。

答 環境資源課長

現衛生組合の久喜市分と宮代町分を按分した割合である。

問 30億円とされる久喜宮代清掃センターの解体費用は。
答 環境資源課長

今後の各種調査などの結果を踏まえて算出することになる。

問 平成26年覚書と28年基本協定の締結はミスと思うが。
答 環境資源課長

当時、覚書締結にあたって久喜市の考えを含めて町議会に説明と意見交換をしたと承知している。

問 今回の交渉経過と内容について。
答 副町長

久喜市副市長との協議は、担当を含めると15〜16回行い、町が負担すべき施設の対象、範囲や具体的な金額などを協議した。

小中学校の体育館エアコン設置は 必要であるとの認識で検討する



たじま まさのり
田島 正徳 議員



避難所の体育館は、早急なエアコン設置が必要不可欠

必要であるとの認識で対応を検討する。

**須賀小学校の
建替え**

問 現在の進捗状況と工事費の金額は。
答 教育推進課長

地域コミュニティ施設を併設した地域拠点施設として令和9年度開校を目標。昨年度は基本構想を検討、今年度は基本計画の策定。令和6年度に基本設計と実設計、令和7年度から8年度に整備工事をする予定である。工事費は基本計画の策定途中の段階であるため、学校の面積単価から積算すると、40億円台となる見込みである。国の補助金や地方債の償還にかかる交付税措置などを除いた町の負担額は10億円台と見込んでいる。

問 災害時に避難所となる小中学校の体育館にエアコン設置は必要不可欠では。
答 町民生活課長

災害時に子どもから高齢者まで様々な方が避難される。夏の暑さは厳しく体調を崩すことのないように配慮しなければならぬ。ただ設置には多額の費用、工事期間中の授業への影響など課題があるが、エアコン設置は

18歳までのこども医療費を無料に

子育て支援の充実を図りたい



がんどう えいいち
丸藤 栄一 議員



こども医療費は、通院も高校卒業まで無料になります

問 当町のこども医療費を通院も18歳まで無料にする考えは。

答 子育て支援課長

2024年4月からこども医療費における通院の助成対象を入院と同じ18歳到達年度末にまで引き上げ、子育て支援の充実を図りたい。なお、対象年齢を引き上げるための条例改正と事前準備に要する経費を補正予算として計上する。

体育館と避難所にエアコン設置を

問 緊急防災・減災事業債※を活用した場合、町の負担額は。

答 町民生活課長

緊急防災・減災事業債を活用した場合、事業費の100%が起債対象となり、その70%が後年度の普通交付税において措置される。これを差し引いた約2億5600万円が町の実質負担額となる。

問 国の通知「指定避難所における防災機能設備等の推進について」を踏まえ、体育館にエアコンを設置するべきでは。

答 副町長

来年度の予算編成中で、最終決定ではないが、早めに設置できるように準備を進めていきたい。

※緊急防災・減災事業債とは 事業への充当率が100%、元利償還金に対する交付税措置率が70%と、手厚い財政措置となっているが、2025年度までに事業が完了との条件が設けられている。

笠原落とし雑草撤去作業は

令和6年1月着工、3月末に完了



つちぶち やすみ
土渕 保美 議員



鬱蒼と茂る危険な笠原落としの雑草撤去をいち早く

問 笠原落としの雑草など撤去作業の現在の進捗状況及び今後の予定を伺う。

答 産業観光課長

11月8日の業者選定委員会に諮り、指名競争入札による指名業者が決定し指名通知を発送した。今後は年明けには着工し、令和6年3月末完了する。

地域防災訓練

問 地域防災訓練に消

防団で参加し様々な訓練を体験した。今夏は異常な暑さだったが避難所のエアコン設置の考えを伺う。

答 町民生活課長

エアコン設置は必要であるとの認識を持って対応を検討する。

側溝の再点検

問 側溝の隙間に自転車のタイヤがはまり転倒しけがを負う事故が発生した。危険な側溝の再点検を。

答 まちづくり建設課長

通学路や歩道のない幹線道路から優先して再点検をする。

スポーツの祭典

問 スポーツフェスティバルの評価と今後の課題を伺う。

答 教育推進課長

参加者1200人減は反省点であり、大きな課題である。

防災訓練に、中学生の参加推進を 参加を呼びかけていきたい



かどの ゆきこ 議員
角野 由紀子



共助を学ぶ絶好のチャンス！メニューも大事！

問 防災訓練に中学生が参加し、一定の役割を担うことも必要だが。

答 町民生活課長

中学生が自助、共助の意識をもって行動してもらえば、大きな力になると思う。参加を呼びかけていきたい。

問 中学生が防災訓練に参加している自治体について、どう評価しているか。
答 教育長

中学生が共助の担い手として期待されるようになってきていると承知している。防災教育の一環として学校あげて防災訓練に参加している事例もある。地域・保護者の実態を踏まえて行い、段階的に進めていく必要がある。町防災担当や各学校と連携を図り、期待される役割の周知や防災訓練への参加を促していきたい。

問 窓口に「軟骨伝導イヤホン」設置を。

答 健康介護課長

聞こえづらさを減らす効果が期待されることから、高齢者が多く訪れる窓口から導入したい。

問 公民連携について見える化を。

答 企画財政課長

わかりやすくホームページで公表していく。

町の子育て政策の成果は

出生率は1.35で全国より高い



にしむら しげひさ
西村 茂久 議員



子育て支援の拠点 着実な成果を期待する

問 町における子育て政策の成果は。

答 子育て支援課長

令和4年度、町の合計特殊出生率は1.35、出生数260人、婚姻数278組、離婚数65組。なお、出生率は、全国・県より0.1ポイント高いがここ10年は横ばい。今後一層の子育て支援策に努めていきたい。

問 久喜宮代衛生組合施設解体後の跡地利用について。

答 環境資源課長
今後算出される解体費用や解体作業時期などを見極めながら、町帰属土地の有効活用について、地域の方と意見交換を行う機会を設定していきたい。

問 町道の側溝未整備距離と未整備地区及び整備費用は。

答 まちづくり建設課長

町道総延長距離約298kmのうち、側溝未整備距離は片側だけ整備を含めると約24km。未整備地区数は大きな住宅地では宮代台の2地区。1m当たり工事費は条件にもよるが約16万円、多額の費用が掛かることから、今後はグレーチング手法による側溝整備で地区と協議を進めた。

こども医療費の助成の拡大を 18歳までの通院費も無料化する



いずみしんいちろう
泉 伸一郎 議員



こども医療費の拡大は、子育て支援の充実につながる

問 こども医療費の助成拡大の考えは。

答 子育て支援課長

県から町への補助が増額されることになる。町としても令和6年4月からこども医療費の通院の助成対象を18歳まで引き上げ、子育て支援の充実を図りたい。

自治会の課題

問 自治会の弱体化防止への町の対策は。

答 町民生活課長
役員や会員の負担

を軽減する活動内容の見直しを図る。また、地区活動のデジタル化を進めることで、事務の効率化や住民間の情報の共有と発信を進めるなど、一緒に取り組みたい。

空き家対策

問 空き家・空き地対策の進捗は。

答 環境資源課長

空き家等対策協議会及び空き家等庁内検討会議において、管理不全空き家等に関する緊急安全措置の実施を担保するための条例制定に向けて検討している。

問 スポーツフェスティバルの展望は。

答 教育推進課長

アンケートでは「とても面白かった」との回答が7割を占めたが、参加者が減となった。新たな取組も必要である。

いじめ、不登校が増えているが 組織的に支援をしていく



つかむら かおり
塚村 香織 議員



子ども保護者に寄り添う対応 (教育支援センターみらい)

298件である。
喜ばれるサービス

問 現在行き届いていない住民サービスがある。事業の見直しが必要ではないか。

答 企画財政課長

各課長の裁量において、毎年見直しや廃止を行っている。
問 管理職が役職定年した後の活躍の場として、住民サービスに対応できるチームを作る考えは。

答 総務課長

役降り後も組織の中で知識経験の継承などに従事することを想定している。

インクルーシブ防災

問 様々な状況の方への防災訓練は。

答 町民生活課長

要支援者救出搬送や福祉避難所の開設訓練、配慮スペース設置などしている。

問 学校として望まれる対応は。

答 教育課長

児童生徒の個々の状況を把握し、教職員が専門的知識や技能を身に付けていく必要がある。
問 令和4年度に開設された教育支援センターの利用も増えているが現状は。

答 教育課長

10月1日付教育支援センターへの通級は13名、相談件数は

市街化調整区域の土地有効活用は 農地を保全し、一定の開発を容認



ふかい よしあき
深井 義秋 議員



新橋通り線沿いの市街化調整区域の土地利用

問 市街化調整区域の土地利用の現状及び町道整備や県道沿いの店舗などの予測される農地の問題について伺う。

答 まちづくり建設課長
市街化調整区域は農家の分家や日常生活に必要な物品を販売する店舗など、都市計画法第34条各号に定められた建築物は建てられるが、一定の制限がかかっている区域である。

問 ひとり親家庭の子どもの貧困率は。子ども子育て支援課長

答 ひとり親の世帯数は174世帯で児童扶養手当を支給している。129世帯のうち4世帯が父と子の世帯、母子世帯が125世帯になっている。高校の進学率は100%だが、ひとり親家庭では総合支援のために出生や転入、離婚の手続きなどの各種手続きの際に、児童扶養手当、医療費支給制度、保育所及び学童保育所の保育料減免などの案内相談を行っている。

問 小中学校の保護者負担の経費は。教育推進課長

答 経済的理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、就学援助費を支給している。

新庁建設の負担金割合の説明会を 情報ツールを活用して周知する



まるやま たえこ
丸山 妙子 議員



町民の不安を解消するためにていねいな説明が必要

問 宮代町と久喜市の負担割合は、公平で納得できるように、説明会の開催を。

答 環境資源課長
文書による協定後、町広報やホームページ、出前講座など取組を検討したい。

防犯計画

問 犯罪が様変わりした今、内容の見直しを。

答 町民生活課長
犯罪の変化に遅れ

ずに、必要に応じた対策の見直しと犯罪情報の更新を行う。

インクルーシブ

問 「首都圏でいちばん人が輝く町」に通じるが町長の考えは。

答 町長
あらゆる施策で、共に生きる社会を目指す観点を忘れずに、町政運営に取り組み。

教育委員会点検評価

問 公開しているが評価などの説明を。

答 教育推進課長
教育行政重点施策の自己評価と外部評価を実施している。

空き家対策

問 町民にどのように知らせるのか。

答 環境資源課長
空き家対策は、新たな行政課題、新たな問題として、広く周知を行っていく。

議案に対する各議員の賛否

○賛成 ●反対 欠 欠席
- 議長は採決に加わらない

議案番号	議案	主要内容	議決結果	町民の会 2人		日本共産党 2人		無党派 1人	公明党 2人		令和 新風の会 5人					議長 合川 泰治
				小河原 正	西村 茂久	山下 秋夫	丸藤 栄一	丸山 妙子	泉 伸一郎	角野 由紀子	塚村 香織	田島 正徳	土淵 保美	深井 義秋	川野 武志	
51	廃棄物の処理及び再利用に関する条例	※P6	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
52	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	人事院勧告に準じた職員の給与の改定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
53	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	※P3	可決	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-
54	町長及び副町長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	※P3	可決	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-
55	教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	※P3	可決	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-
56	一般職の任期付き職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	人事院勧告に準じた特定任期付職員の給与の改定	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
57	職員定数条例の一部を改正する条例	※P6	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
58	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	※P6	可決	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-
59	こども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	※P6	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
60	重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	障害者の社会生活を支援するための法律の改正による	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
61	指定管理者の指定	かえで第一・第二児童クラブに指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
62	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めること	※P6	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
63	令和5年度一般会計補正予算(第3号)	※P2・3	可決	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-
64	令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	加入者の産前産後期間に係る免除措置の新設と給与改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
65	令和5年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	職員の給与改定とシステム改修のため	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
66	令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	職員の給与改定と支給実績による増加のため	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
67	令和5年度水道事業会計補正予算(第2号)	職員の給与改定による人件費の増加のため	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
68	令和5年度下水道事業会計補正予算(第2号)	職員の給与改定による人件費の増加のため	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
69	手数料条例の一部を改正する条例	戸籍法の一部を改正する法律の施行によるもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
70	令和5年度一般会計補正予算(第4号)	※P4・5	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
71	令和5年度水道事業会計補正予算(第3号)	物価高騰対策として1・2月の水道基本料金の減免のため	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議員2	議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例	地方自治法の一部改定によるもの	可決	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	-
議員3	議会議員の請負の状況の公表に関する条例	※P6	可決	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	-
意見6	最低賃金の引き上げと格差是正の実現を求める意見書	※P7	否決	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	-
決議1	宮代町に特定屋外分煙施設の整備を求める決議	※P7	否決	○	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	-
請願2	宮代町においてクリーンな選挙を求める請願	※P7	不採択	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	-

※128号に掲載した山下議員の請願の賛否は、○ではなく●になります。訂正してお詫びいたします。

一部事務組合の令和4年度決算

久喜宮代衛生組合 (ごみ・し尿の収集・処理)
39億2,856万円 (前年度比7.8%増) 町の負担額 5億5,438万円

広域利根斎場組合 (火葬場・葬祭の運営)
3億2,124万円 (前年度比16.2%増) 町の負担額 1,238万円

埼玉東部消防組合 (消防・救急の広域行政)
60億3,651万円 (前年度比0.45%増) 町の負担額 4億5,253万円



町民が創る みやしろまち



第30回 町民と議員との議会懇談会

日時 令和5年11月11日(土) 10時~12時

参加人数 町民18名・議員13名

皆様からいただいたご意見を町政へ届け議会活動に活かしていきます。

町民
議員
執行部
(宮代町)

信号機の設置

町 定例会の一般質問は事前にチェックして、関心のある内容を傍聴している。県道85号線は交通量が非常に激しく、進修館の前の郵便局横断歩道に、早急に信号機を設置して欲しい。

議 この場所については町民から再三要望をいただいている。今後も安全性を強く求めていく。

執 進修館前交差点から約70メートルの距離であることから信号機の設置は難しい。杉戸警察署は、一時停止を継続的に取り締まるとのことである。

杉戸町との合併

町 前回の懇談会で合併の質問があったがその後議会で論議はしたのか。住民や有識者の意見を聴く公聴会はしたのか。

議 今回申請書が出たので請願審査を通じて議論をした。公聴会制度は当然知っているが、今回は議論は上がってこなかった。

町 この町が発展するかどうかということと聞かれれば、私は大きくなることが発展することだと思ふ。総合病院の誘致や温泉施設を造る、残念ながら宮代町には一つもない。合併した方がいいのではないか。

議 人口が多くなるのが発展なのか、規模が大きくなるのが発展なのか、これは一概には言えない。人口が多くても財政的に苦しいところはある。何を中身として整えていくのかということが一番大事なことだと思う。

町 合併について、単独でいくのなら、どのように財政健全化していくのか具体的な案は。合併した方が財政健全化できるという根拠は。

議 宮代町の財政力はあまり高くなく厳しいが、



西村決算特別委員長の報告

物流センターができてから1億8000万円の固定資産税が入っている。杉戸町は幹線道路があり企業が参入しやすく税収も増える環境がある。合併反対というより、今はその時期ではないと思う。相手方への配慮も必要。

議 姫宮駅西口開発に北春日部駅周辺開発が繋がれば企業を誘致する区域になる。企業の誘致を進めていければと思う。

学童保育施設

町 学童保育施設には、町の税金がおそらく1億円近く建設費で無駄になっている、ランニングコストが毎年のように800万から1000万近くかかっている。2棟できたので長が2人になった。

議 1棟目に至った時、いろんな意見が出たが町長から見込みが浅かったという説明があった。2棟目は学童がないと困る保護者がたくさんいるので賛成するしかない。無駄といえはそうかもしれない。



ないが困っている保護者を思うと建てるしかない。

【執】 笠原小学校の入学児童数の大幅な増加や、高学年の継続利用に伴い待機児童を生じさせないために決定した。

六花の空調工事

【町】 六花の空調機器の更新工事で1億3420万円をかけているが、受診者数は少ない。また、ジエネリックの薬以外を希望すると、他の病院を勧められた。町民として受診しにくい対応。そんな病院にこれだけの費用をかける必要があるのかと思う。健康診断のパンフレットで、別料金で胃カメラをやっていると書いてあるが実施していない。

【議】 六花については、議員からも相当強く、健康介護課長へ伝え、間違はなく六花に行って対応していると思う。苦情を含めて問題が多い。1億3420万円の工事は、更新時期に来たから実施した。ジエネリックの選択は患者の方にあるのではないかと思う。

【執】 医療費の増大を抑制するため、国が「ジエネリック薬」を推奨していることもあり、公設の診療所である六花が率先して「先発薬」を推奨、処方することは適切でないと考える。患者様個人の判断により選択頂きたいと思う。

議会・懇談会への要望

▼ここで出た内容は議員が一般質問して欲しい。

▼この懇談会の質問ではしっかりと答えられるように勉強してください。それと議会を傍聴して思うのは、傍聴席は何かかならないか。長く座ってられない。議員会館を作って欲しい。文化センター、音楽アリーナが欲しい。

アンケートからの自由意見

▼意見交換、懇談会ではないですよ。期待してききましたが、ちょっと違ったようです。若い世代の方には合わないと思います。雰囲気悪すぎます。自由に前向き（生産的）な本来の意味での意見交換できるといいですね。最後の方の質問？ご意見は賛成です。勉強は必要です。

▼決算特別委員長から議会だより記載以外の説明があったが、資料が無く、不明瞭だった。議会議員、町民だけでなく、役場

（行政）もこの様な会議に参加しないと、建設的な意見や解決が図れないのでは。どうして、対決姿勢な雰囲気なのでしようか。議員も参加する町民も若返りを進めるべき。

▼合併は反対です。杉戸と合併して何のメリットがあるか。

▼久しぶりの参加で発表者と議員さんの会話を聞けたことに感謝申し上げます。色々参考になることがありました。

▼合併について住民が納得する懇談会を開催してほしい。合併が是非か判断できる材料がない。

▼事前に質問事項を受け



図書館ホールにて開催

付けてもらえるようにしてくれたりよと思うのですが、2時間を有効に使うには、その方がよいと思います。

▼タウンミーティングを開催してほしい。毎年、皆で決めたまちづくりなら、少々税金が上がってもいい。

▼毎回のことですが、参加者の質問に議員さんの回答が明確でないから少し町民の声に答えられるように願う。質問の答えがほしい。

次回取り上げて欲しい内容

- 町の財政状況
- 現状の理解とビジョン
- コロナワクチンの報告
- 教育
- 不登校問題
- 横断歩道対策（特定箇所）に信号機設置の要望
- 懇談会へ出た質問

掲載内容は紙面の都合で要約しています。詳しくは町HPをご覧ください。





町民インタビュー



二十歳の想い



実行委員長
おおわだりょうすけ
大和田 遼介さん
(須賀中学校出身)

第4回は、現在大学2年生、経済学専攻の二十歳のついでに、実行委員長にお話を伺いました。

A Q

宮代町の思い出は何ですか。

一番印象に残っているのは、皆で一つの事に取り組んだ中学校の体育祭での組体操。ピラミッドです。練習では一度も成功しなかったのですが、本番で初めて成功したことはとても嬉しい思い出です。



晴れやかな笑顔 実行委員の皆さん

A Q

10年後はどうなっていると思いますか。

結婚して家庭を持ち、子育てをしていると思います。守るものがある充実した生活を送りたいと思っています。

A Q

今後の宮代町に期待することは。

どこの地域に住んでも住みやすく、生活をする上で、病院の問題や買い物する場所、子どもを遊ばせる公園などを整えてもらいたいです。

A Q

最後に議会への要望はありますか。

和戸駅ホームの屋根を延長して欲しいです。住民の要望がどうしたら実現できるか、方法を伝えてください。



式前に開催された町長との懇談会にて

感謝です

実行委員会の皆さんの笑顔がとても印象深く、楽しみながら参加していることがうれしく感じました。能登半島地震の被災地へのボランティア参加を考える方もいて、感謝を受けました。
(泉・塚村)

令和6年1月7日開催

二十歳のついで対象者 296名
出席者 184名

広報委員



前左から塚村香織委員長、泉伸一郎副委員長、後左から丸藤米一委員、深井義秋委員、西村茂久委員

宮代町議会は、能登半島地震災害義援金を贈りました。

この度の能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

宮代町議会議員選挙のお知らせ

告示日 令和6年 1月30日(火)

投票日 令和6年 2月4日(日)

議会に行こう!

どなたでも傍聴できます

3月議会の予定は

2月29日(木) 午前10:00

場所 議場(進修館小ホール)

一般質問は3月7日(木)・8日(金)・11日(月)

編集後記

議会だより編集に前号から加わりましたが、本号で議員の任期切れとなり残念な思いです。とは言い、読みやすく、親しみやすい議会広報誌としてのその一助を担えたことに満足しています。次号から新メンバーでの発行となりますが、これまで以上に皆様のご協力をお願いし、最後の編集後記と致します。
(西村)

